



幼児教育センターだより

大田区教育委員会 幼児教育センター (5744)1618
平成30年 春号

心も体も軽やかにおどりだすような、穏やかな日差しの季節を迎えています。

この春に、進級や入園をした子どもたちは、たくさんのわくわくした気持ちと、少しのどきどきした気持ちを抱え、新しい1歩を踏み出したのではないのでしょうか。

一緒に過ごしてきた友だち、新しく出会う友だちと、遊びを通しさまざまな経験をする中で、たくさんのごことを学びながら成長していくのでしょうか。

今号では、【表現遊びの世界】について考えてみました。

豊かな感性や表現力を育むために

子ども達の感性や表現は、日々の生活の中で培われます。例えば、見たこと感じたことなどを、動きや言葉などで表現したり、自由に描いたり作ったり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう中で、具体的な表現をしていきます。それは子どもが自然に身に付けるものではなく、子どもが何か表現をしたときに、そばにいる大人が共感しその気持ちを言葉で表現して返してあげる、表現する過程を大切に自己表現を楽しめるように工夫することによって培われていきます。それが、子どもたちの豊かな感性や表現をする力を養い、創造性を豊かにしていくことに繋がっていきます。

・見る、聞く、味わう、触る、転がる、動く、止まるなどの
さまざまな感覚や、道具や素材への関わり

豊かな感性や表現力

大人が子どもと同じ目線で一緒に感じたりすることで、イメージが広がり、豊かな感性が培われ、表現をする楽しさや面白さを知るきっかけになります。さまざまな感覚があいあまって、それが、言葉や絵や造形での表現や、全身で表現することの楽しさに繋がっていきます。

＜砂＞ 手に取ることでサラサラ・ザラザラした感触を知り、大人が、「サラサラだね」と言葉を添えることで、言葉の獲得へと繋がっていきます。



砂を身近なプリンやゼリーカップに入れてケーキやご飯に見立て、砂に少し水を含ませることで、砂の色の変化に気付いたり、型ぬきで色々な形に変化する砂は立体的なものを作ることに繋がっていきます。

＜水＞ 手で触れることで、冷たさや気持ちよさを感じます。



水も身近なカップなどにいれると、ジュースやスープ、更に砂を足すとコーヒーなどにも見立てが変化していきます。食紅を混ぜると色水に変化し、そこに、和紙や障子紙を入れると染め紙ができます。染めた紙は折り紙にも変化します。

このように、砂や水に触ったことで、様々な感覚が刺激され、イメージが膨らんでいきます。また、いろいろな素材や遊具と組み合わせることで、子どもたちはより具体的に自分のイメージしたものに近づけることができるのです。

保育園や幼稚園での保育の方針や目標となる、幼稚園教育要領、保育所保育指針の「五領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）」の中の「表現」の項目にも、「より具体的に、風の音や雨の音、身近にある草や花の形や色など自然の中にある音、形、色などに気づくようにすること。特に身近な自然の中で、丁寧に関わることで、風や雨、草花の色や形は身近になって子どもの感性を広げ、表現行為の源となる」と書かれています。

また、「様々な素材や表現の仕方に親しむことは、素材に触れることからその子独自の感覚が刺激され、新たな表現を促す」とも書かれています。

砂の色は子どもそれぞれで、灰色や黒、白など、様々な捉え方をします。初めて触れる書く道具であるクレヨンでは、黒や灰色、白を使って表現することでしょう。次に絵の具を使うようになった時には、自由に色を組み合わせ、「その子がみた砂の色」が出来上がっていくことで、豊かな感性に繋がっていくのではないのでしょうか。

子どもの気づきに、大人が共感し、それを言葉で表現して返してあげたり、一緒に素材の変化や様々な遊具や道具と組み合わせる経験をたくさんできるといいですね。

昨年、夏に池上会館で行われた、表現遊び講座をご紹介します。



まず体の力を抜いて、リラックス。
体が触れ合うと気持ちいいね。



ビニールの上を、みんなで風船を
ころがしてみよう！



下から見上げると、風船が動いたり、
くっついて離れない風船もあるよ！



心も体も
自由に表現してみよう



人型をとってみよ



自分の体の大きさを感じながら、「自分」に装飾をしてみよう。



今年も、夏に表現遊び講座を開催いたします。皆様、お問い合わせの上、お申込み下さい

幼児教育センター主催 家庭教育支援講座
【キラキラ輝け、アートの世界 親子で楽しく表現遊び】

(日時)…平成30年8月3日(金曜日)10:00~11:30 (場所)…池上会館 集会室

☆区内在住の親子(4~5歳児とその保護者の方)を対象にし、親子でふれあい遊びを楽しんだり、親子で絵画や造形などを体験し、表現することの楽しさや重要性について理解を深めたりする講座を開催いたします。

☆7月11日号の区報で参加募集をします。どうぞお楽しみに！